

■環境教育・人材育成

	事業者コード	環境寄附対象団体名称
1	K095	ezorock
2	K096	さっぽろ自由学校「遊」
3	K097	北海道市民環境ネットワーク
4	K100	つくば環境フォーラム
5	K101	ソーラーネット
6	K102	ECOPLUS
7	K103	アトピッツ地球の子ネットワーク
8	K104	イクレイ日本
9	K106	エコ・コミュニケーションセンター
10	K107	オイスカ
11	K109	開発教育協会
12	K110	環境文明21
13	K111	共存の森ネットワーク
14	K112	グローバル・スポーツ・アライアンス
15	K113	国際協力NGOセンター
16	K114	国際連合活動支援クラシックライブ協会
17	K115	オの木
18	K116	サステナビリティ日本フォーラム
19	K117	持続可能な開発のための教育推進会議
20	K118	日本エコツーリズム協会
21	K119	日本グラウンドワーク協会
22	K120	日本国際湿地保全連合
23	K121	日本国際ボランティアセンター
24	K123	ネイチャーセンターリセン
25	K124	ブリッジ エーシア ジャパン
26	K125	水俣フォーラム
27	K126	ミレニアムシティ
28	K127	野生生物保全論研究会
29	K128	あそあそ自然学校
30	K129	石川県緑化推進委員会
31	K130	エコプランふくい
32	K131	環境ふくい推進協議会
33	K132	e-plus生涯学習研究所
34	K133	ホールアース研究所
35	K135	NPO エコバンク Japan
36	K136	心豊かにARD(あるど)の会
37	K139	社叢学会
38	K140	かたの環境フェスタ市民会議
39	K141	近畿環境市民活動相互支援センター
40	K142	まちづくり国際交流センター
41	K143	循環生活研究所
42	K144	くまもと温暖化対策センター
43	K216	水・環境ネット東北
44	K217	アサザ基金
45	K218	川に学ぶ体験活動協議会
46	K220	神奈川県環境学習リーダー会
47	K222	かみえちご山里ファン倶楽部
48	K224	ラブ・ネイチャーズ
49	K227	黒潮実感センター
50	K228	地球市民の会
51	K235	あらかわ学会
52	K236	太陽光発電所ネットワーク

■環境教育・人材育成

	事業者コード	環境寄附対象団体名称
53	K237	日本エコツアーリズムセンター
54	K238	日本環境協会

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K095	団体名	ezorock
連絡先 (電話/メール)	011-562-0081/info@ezorock.org	活動ホームページ (URL)	http://www.ezorock.org
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	青年層における持続的な地域づくり事業		
寄附額合計	¥159,026		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>都心部の青年層が今、北海道が直面している社会課題をリアルに感じ、環境保全活動などの活動をするべく、地域へ送り出しています。企画・運営など活動に関する事をまず自らい、多様かつ複合的な視点で社会課題にアクションする必要があると考えます。</p> <p>今回ご寄附頂きました総額159,026円と当団体の資金を合わせ、地域の環境対策活動を実施するためのボランティアの交通費などの費用とさせて頂きました。</p> <p>地域で活動することで世代間交流が生まれ、継続してその地域とのかかわりを持つと、その土地のファンになるボランティアが増え、その地域に移住や就職を考える者が増えるようになり、実際に就職した者も。</p> <p>参加者からは、「やりがいを求めることは、課題に対してまだ他人事として見ている。今後自分たちが生きていく未来を自分事としてとらえ、社会課題にコミットしていかなければならない。だから活動を続ける」と熱い感想をもらいました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K096	団体名	さっぽろ自由学校「遊」
連絡先 (電話/メール)	011-252-6752/syu@sapporoyu.org	活動ホームページ (URL)	http://sapporoyu.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	「自然と人、人と人をつなぐ」ESD(持続可能な開発のための教育)モデル事業の構築		
寄附額合計	¥16,258		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体ではこれまで数多くの講座やイベントを開催してきましたが、記録・報告などのフォローアップが不十分でした。今回、北海道の地域性に根ざしたESDモデル事業を実施するに当たり、記録の充実を図り、教材作成等に活かしたいと思います。そのための機材購入やIT環境の整備に寄附を活用したいと思います。</p> <p>(使途)この間、講座の録音データの文字起こし作業などに力を入れてきました。寄附金は、文字起こしに必要なICレコーダー・文具等の購入に全額充当いたしました。</p> <p>(効果)文字起こしした記録に関しては、小冊子の作成、概要をウェブやフェイスブックでアップするなど活用しており、これらにより当団体の実施講座の成果をより広い人々に届けることが可能になっています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K097	団体名	北海道市民環境ネットワーク
連絡先 (電話/メール)	011-215-0148/kuro@kitanet.org	活動ホームページ (URL)	http://www.kitanet.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	北海道の自然を守る～環境リーダー育成活動		
寄附額合計	¥14,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)カーボンオフセットの取組み、ごみ拾いから続く環境活動として、札幌市と白老町のラブアースの森で、これまで植樹してきた樹木を育てる育樹活動を実施しました。</p> <p>(使途)ご寄附いただいた14,958円は、白老町の活動参加者の送迎バスの借上げ代の一部として活用させていただきました。参加者には二酸化炭素削減のためにも送迎バスを利用するように呼びかけました。</p> <p>(効果)参加者は33名(うち、白老町近隣参加者は5名)、バス利用者は20名でした。</p> <p>環境保全のために森林づくりが必要であること、健全な森林の形成のために「育樹」が重要であることを学びました。樹を1本1本観察して成長を想像し将来の森の絵を描きながら、枝葉に日を当て、風を通し、根元まで雨水が浸透するように、枝打ちや間伐を行いました。今後も、環境意識の向上の機会づくりのため、北海道の豊かな自然を守るために、森づくり活動を推進していきます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K100	団体名	つくば環境フォーラム
連絡先 (電話/メール)	029-879-8810/tef298@lime.ocn.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://tef298.sakura.ne.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	オオムラサキの棲む里山づくり		
寄附額合計	¥16,858		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)つくば市の沿線開発で新たにできた市街地に隣接する森を、オオムラサキをはじめとする里山の生きものを保全する場所として市民参加で整備し、子どもたちに対する環境学習を目的とした体験活動を継続的に実施しています。活動を担うスタッフの研修、プログラムの開発、活動拠点の整備等を行いました。</p> <p>(使途)環境寄附は、これらを推進するためのスタッフ・ボランティアの交通費や材料費、活動拠点づくりの資金の一部に充当しました。</p> <p>(効果)毎月、森づくりボランティア、親子の自然教室「里山ワンダーランドたんけん隊」、小学生対象の「自然あそび塾」を開催し、4月～12月の体験活動には、のべ430人が参加しました。スタッフとして新たな人材も加わり、たくさん親子や子どもたちがオオムラサキの育つ過程を雑木林で観察、多くの自然体験活動を行いました。子供達と活動拠点にビオトープも整備することができました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K101	団体名	ソーラーネット
連絡先 (電話/メール)	0493-71-1102/tt8k-skri@asahi-net.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://solar-net.org
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	手作り太陽電池の全国出前講習会の開催		
寄附額合計	¥14,478		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)2007年に始まった手作り太陽電池の講習会「爺柴プロジェクト」は、様々な市民団体や学校を対象に、エネルギーの地産地消を伝え、ネットワークを作るために行なっている全国ツアーです。</p> <p>(使途)2016年5月から2016年12月までに合計6ヶ所で開催し、40Wの太陽電池を7枚、製作しました。ご寄附頂いた14,478円は、交通費や、機材借用費等の一部に充当させて頂きました。</p> <p>(効果)今年の活動の特色は、親子での製作が際立ちました。8月と12月ではあわせて45組の親子が参加しました。教材として小型セットを新しく導入し、12月では参加者全員が持ち帰りました。「親子で自前の電源を作れた事が楽しかった」「環境問題をもっと学びたい」との感想を多くの方から頂きました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K102	団体名	ECOPLUS
連絡先 (電話/メール)	03-5294-1441	活動ホームページ (URL)	http://www.ecoplus.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	日本の農山村で持続可能な社会づくりへのヒントを探る環境学習活動		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)新潟県南魚沼市の栃窪・清水の両集落を舞台に、農山村の伝統知を元に、持続可能な社会のあり方を考える教育プログラムを展開しています。雪のない時期を中心に、毎月数本の体験プログラムを実施しています。教育プログラムでは各種助成金なども得ていますが、事務費などは助成対象外となることが多く、運営資金の獲得が課題になっています。</p> <p>(使途)寄附をいただいた14,458円は、栃窪集落に置いた現地事務所の月額1万円余の通信費の一部に使わせていただきました。</p> <p>(効果)標高500mの山奥の小さな集落を舞台にした活動ですので、都市部への情報発信は不可欠です。メールやウェブサイト、フェイスブックなどで多面的に情報を発信し、都市部と特に若い世代への安定した発信を実現できました。また地域住民とプログラム参加者のつながりが広がり、都市部の若者たちが地域の魅力を都市部で告知する動きも継続発信中です。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K103	団体名	アトピッ子地球の子ネットワーク
連絡先 (電話/メール)	03-5948-7891/info@atopicco.org	活動ホームページ (URL)	http://www.atopicco.org
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	アトピー・アレルギー性疾患患者のための環境教育プログラム		
寄附額合計	¥43,236		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>■概要:喘息、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎などの疾患があることにより、外泊や外食、野外活動に制限のある子どもとその家族を対象として神奈川県立藤の芸術の家を会場にキャンプを開催。 「夏休み環境教育キャンプ2016」2016年8月9日～11日 参加者116人</p> <p>■使途:ご寄附いただいた43,236円は本キャンプで使用した食材料や備品などの一部費用に充当し全部使い切りました。</p> <p>■効果:症状の重い子どもに合わせてできる限り全員で同じものを食べ、体調に合わせた自然と遊ぶプログラムを提供。参加者の内58人はボランティアや講師・スタッフ、その多くが高校生～20代の若者達。食物アレルギー対応の食事作り、子ども(小・中学生)プログラム担当など、実践を通じて市民が市民をサポートする試みを実現。また、2016年4月に発生した熊本地震と東日本大震災で被災したアレルギー患者家族を6家族19人、交通費を含めて招待しました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K104	団体名	イクレイ日本
連絡先 (電話/メール)	03-6205-8415/iclei-japan@iclei.org	活動ホームページ (URL)	http://japan.iclei.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	フィリピンの都市の家庭での省エネ・再生可能エネルギー利用活動支援		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) フィリピンの都市で小中学校等における環境教育を支援しています。一昨年度までにボホール州トゥピゴン市で実施した若者や女性グループ、小中学校教員を対象とした研修内容を踏まえて、より多くの地域で省エネや再エネ利用促進といった気候変動対策への意識啓発の機会が増えるよう、研修用の冊子・ガイドブックを作成しました。</p> <p>(使途) 気候変動に関する女性向けガイドブックを作成しました。これまでに100部ほど印刷し、気候変動関係機関、自治体の連合組織や、気候変動に関心の高いフィリピンの代表的な自治体が参加する会議の場で配布しました。今期寄附金額(14,458円)は、本冊子の編集・レイアウト・印刷費の一部に使わせていただきました。</p> <p>(効果) 事業の宣伝と教材の配布を通じて、他の地域からも同様の研修活動の実施に向けて関心が寄せられています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K106	団体名	エコ・コミュニケーションセンター
連絡先 (電話/メール)	03-5957-1301	活動ホームページ (URL)	http://ngo-ecom.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	内モンゴル自治区東部地域における砂漠緑化支援事業		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	今年度も夏休みに1週間の植林ワーキングエコツアーを実施した。寄附は2月25日に実施した「植林ワーキングエコツアー報告会&ワークショップ」の広報費として使用した。会は23名が集まり熱心に取り組みについて話し合った。	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K107	団体名	オイスカ
連絡先 (電話/メール)	03-3322-5161	活動ホームページ (URL)	http://oisca.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	海外環境保全事業・「子供の森」計画事業		
寄附額合計	¥319,486		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)南太平洋の国フィジーでは、海面上昇による海岸浸食や大雨による土砂災害といった自然災害が多発しており、植林などの環境保全活動と同時に、次の世代を担っていく青少年への環境教育が急務となっています。このような問題を抱える同国において、弊団体では子どもたちの自然を愛する心を育みながら地球緑化を進める「子供の森」計画を継続実施しています。</p> <p>(使途)皆様からのご寄附と弊団体の自己資にて、フィジーの「子供の森」計画参加校(累計59校)で環境教育や植林・育林活動を実施しました。</p> <p>(効果)2015年4月～2016年3月までに、2,494本、0.25haの植林活動を行い、約2,100名へ環境教育や実践活動支援を行うことができました。また地域住民を巻き込みながら活動を展開し、セミナーなどの啓発活動などを通じて、子どもたちや地域住民が自主的な活動を展開できるような体制づくりを進めました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K109	団体名	開発教育協会
連絡先 (電話/メール)	03-5844-3630/main@dear.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.dear.or.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	環境教育のための写真教材開発・発行事業		
寄附額合計	¥19,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)「食」を通して環境問題やグローバル化、フードマイレージ持続可能な社会について考える写真教材を作成します(対象:小学生~)。写真セットのほか、参加型の学習プログラムの実施手引き、資料集なども併せて作成し、学校やNPO/NGO等での活用を目指します。</p> <p>(使途)教材活用のための講座で利用する資料の購入費の一部に19,458円を使用させていただきました。ご寄附を経費の一部に充てさせていただくことにより、追加の資料を充実させることができました。</p> <p>(効果)教材は約3,200部を頒布。全国の学校やNPO/NGOの現場でご活用いただいています。また、平成27年度消費者教育教材資料表彰「優秀賞」として表彰されました。これまで実施した講座には、約4,000名の市民が参加しました。今後も教材の活用を通じた持続可能な社会づくりに貢献して参ります。寄附者の皆さまにも、プログラム企画や講師派遣などでご協力できますので、ぜひHP (http://www.dear.or.jp/)をご覧ください。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K110	団体名	環境文明21
連絡先 (電話/メール)	03-5483-8455/goto@kanbun.org	活動ホームページ (URL)	http://www.kanbun.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	企業の環境力UPのためのカリキュラム作りとモデル研修の実施		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>環境文明21では、毎年、企業の環境力アップのためのシンポジウムを開催しています。持続可能な社会づくりには、企業自身が、環境配慮型の持続的成長を目指す企業に転換していく必要があり、そうした企業の環境力の向上のためにシンポジウムを開催しました。</p> <p>シンポジウムは、平成28年2月19日にアイビーホール(東京都渋谷区)で「経営者「環境力」大賞」を開催し、環境力あふれるユニークな経営者(中堅中小企業)のお話を聞く機会を設けました。参加人数は約60名で、環境に対する熱心な取り組みの話を聞くことができました。</p> <p>この度のご寄附の14,458円は、シンポジウムの会場費の一部に使わせていただきました。</p> <p>なお、シンポジウムの内容はHP等でご報告しております。閲覧のほど、よろしく願っています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K111	団体名	共存の森ネットワーク
連絡先 (電話/メール)	03-6432-6580	活動ホームページ (URL)	http://www.kyouzon.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	森・里・海・川と「共存」する社会の構築に向けた次世代への普及啓発事業		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>今年度、聞き書き甲子園は15周年を迎えました。3月18日～20日にこの15周年の記念イベントを東京大学弥生講堂で開催しました。貴会からの寄附金は、このイベントの際に、学生達が作った森・海・川の名人の仕事を紹介するパネル制作等に使用させて頂きました。当日はアイヌ民族の文化継承者、真珠貝を育てる漁師、茅葺屋根の職人などの名人が登場してくださいました。3名の仕事の道具の展示パネルにも貴会の寄附金を使用しました。当日は、多くの方がイベントの前にロビーでの展示をご覧になり、森・海・川で生きてこられた名人達の仕事ぶりや、高校生達の行う「聞き書き」の成果についての展示を熱心にご覧になっていました。このイベントには3日間で延べ532名の参加者がありました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K112	団体名	グローバル・スポーツ・アライアンス
連絡先 (電話/メール)	03-3461-3082/ohkubo@gsa.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.gsa.or.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	スポーツイベントを通じた環境活動促進事業(環境負荷の軽減や参加者の環境意識啓発、ネットワーク化事業)		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>2016年8月15日～24日、ケニアナイロビで開催されたUNEP(国連環境計画)との共同事業「ケニアアドリームキャンプ」に弊社人スタッフ大津克哉を派遣、300人参加のUNDOUKAIでのスポーツの指導や環境教育を実施。合わせて中古テニスラケットなどのスポーツ用品、人力発電機器、蓄電器などを寄贈。省エネ住宅ポイント寄附の¥14,458はその発送費用の一部として活用させていただきました。寄贈品は現地でのスポーツの普及、環境教育に大いに役立っています。UNDOUKAIはスポーツ庁の認定事業として実施されています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K113	団体名	国際協力NGOセンター
連絡先 (電話/メール)	03-5292-2911/ibata@janic.org	活動ホームページ (URL)	http://www.janic.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	環境×国際協力入門講座		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要)当団体は、平和で公正で持続可能な世界の実現を目指しています。その活動の一環として、貧困や環境の問題と私たちの生活のつながりを考えるワークショップを開発し、自主開催、講師派遣を行っています。</p> <p>・(用途)2015年10月21日にJANICが主催したワークショップの運営費用に省エネ住宅ポイント寄附でいただいた14,458円を活用しました。ご寄附を実施経費の一部(会場費、印刷代、付箋やマジックペン等)に充てることにより、参加費を安価に設定できました。</p> <p>・(効果)参加者計17名の方に、ワークショップを通して環境問題と貧困問題のつながり、そして途上国と日本の私たちのつながりを体験して理解していただくことができました。料金を低く設定できたことでより多くの方にご参加いただけました。省エネ住宅ポイント寄附者の皆様により感謝いたします。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K114	団体名	国際連合活動支援クラシックライブ協会
連絡先 (電話/メール)	03-5775-3737/people@classiclive-un.org	活動ホームページ (URL)	http://www.classiclive-un.org
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	Concert of Life “環境ミュージカル”による今と次代を担う地球市民のための環境教育啓発事業		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体は2001年から国内外にて「国際会議」という形でシンポジウムを劇中に織り込んだ環境ミュージカルの公演を実施している。子供から大人まで幅広い年齢層が興味をもって参加する公演を、行うことによって、地球に優しい環境づくりへの意識向上と実践への行動を導く場になっている。「国際会議」では、その地域の有識者からの提言、若者からのメッセージなども織り込んでいる。</p> <p>(用途)27年度は環境ミュージカル「青い地球は誰のもの」を、9月にサントリーホールにて、そして11月には北九州にて公演し、14,458円を鑑賞券のプレゼントに使用した。</p> <p>(効果)北九州では、会議シーンで地元にて活動している10の団体の方からの発表を入れ、身近に感じてもらった。一人で多くの方に観劇していただくことで、舞台を通してならでの啓発事業が浸透する。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K115	団体名	才の木
連絡先 (電話/メール)	090-2141-0082/ichidaken@a01.itscom.net	活動ホームページ (URL)	http://www.sainoki.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	環境教育		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当団体では2012年から、環境教育プログラムを実施しています。具体的には「トークカフェ」と名づけて、木材や日本の盛りに関する最先端のテーマを選び、講師(スピーカー)が提供した話題に対して参加者全員が自由に質問し、意見を述べるものです。</p> <p>(使途) 年に二回実施する「トークカフェ」におけるコーヒー購入費用として、14,423円を使用することが出来、大変助かりました。</p> <p>(効果) 毎年参加者数が増加して平均して年間延70名を超えております。参加費は無料であり、ご寄附をいただいた方々も、事前の登録なしに自由に参加することが出来ますので、ふるってご参加いただければ幸いです。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K116	団体名	サステナビリティ日本フォーラム
連絡先 (電話/メール)	070-5598-0295	活動ホームページ (URL)	http://www.sustainability-fj.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	私たちの未来を考えるワークショップ		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当会では2004年より持続可能な社会実現に向けて市民の意識を変え視野を広げるための研究会を継続的に実施し、その一環として、2050年の超長期社会についてそれぞれの専門分野の有識者に協力をいただき、ヒアリングを実施しています。</p> <p>(使途) この度ご寄附いただいた14,458円は、取り組みを実施する上での人件費に使用いたしました。</p> <p>(効果) ヒアリングと同時に行った2050年のCO2削減目標を持つ先進企業の事例収集は環境省の目にも止まり、低炭素企業行動フォーラムにて当会が協力団体として関与いたしました。組織における長期視点の重要性について今後も言及していきたいと考えています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K117	団体名	持続可能な開発のための教育推進会議
連絡先 (電話/メール)	03-5834-2061	活動ホームページ (URL)	http://www.esd-j.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	持続可能な開発のための教育(ESD)の推進		
寄附額合計	¥19,573		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) ESD-J設立からESDの10年が終了する2014年度末までをふりかえり、その成果を広く伝えるため、機関紙の集大成ともなる報告書「市民社会からの挑戦ーESD推進12年間の軌跡ー」を制作し、発行しました。 この冊子は、ESD-Jが展開してきた政策提言や支援事業の実現状況や成果、残された課題などを市民社会の視点から整理・評価したもので、事業担当理事及びスタッフの自己評価、および関係者による半・外部評価の原稿で構成(自己評価:14件、関係者評価:36件)されています。 (使途) この度ご寄附いただいた19,573円は、地球環境基金からの助成金と共に、冊子作成にあたっての経費に当てさせていただきますました。 (効果) 冊子は販売するとともに、PDFをウェブサイトに公開し、2015年以降のESD推進政策の形成および官民協働によるESD実施に役立てられることを目指しています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K118	団体名	日本エコツーリズム協会
連絡先 (電話/メール)	ecojapan@alles.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.ecotourism.gr.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	エコツーリズムの普及・調査・研究		
寄附額合計	¥23,609,245		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>1.交流:「全国エコツーリズム大会in伊勢志摩」を現地と共催1400名参加。学生の研究発表・交流の場「全国学生シンポジウム」を開催150名参加、約500万円 2.広報:「ツーリズムEXPOジャパン」など環境・観光関連イベント出展、HPの改訂等 約600万円 3.表彰:優れた取組を表彰する「エコツーリズム大賞」を実施、約300万円 4.人材:エコツアーガイド養成講習会を開催 約150万円 5.調査:エコツアーのニーズ調査、100万円</p> <p>ガイド講習会の参加者は2016年12月末時点で累計994名となり、各地から「こんなエコツアーを始めた」などの報告が届いています。今まで関わりのなかった層への広報活動により、各地でエコツーリズム推進が続けられています。ご寄附は各事業にかかる人件費、交通費、印刷費、会場借料等に有効活用させていただきました。今後も継続的に実施していく中でご寄附の一部を使用させていただきます。ありがとうございました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K119	団体名	日本グラウンドワーク協会
連絡先 (電話/メール)	saitou@groundwork.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://groundwork.or.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	Youth Eco Action－若者主役のパートナーシップによる地域環境改善活動		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 全国のグラウンドワーク活動団体が一堂に会して情報交換と交流を図るグラウンドワークサミットを、農林水産省の多面的機能支払推進室の支援を受け、北海道日本型直接支払推進協議会との共催で、平成28年11月24～25日に北海道旭川市において開催しました。</p> <p>(使途) サミット開催経費の一部として使わせていただきました。</p> <p>(効果) サミットの開催によって、お互いの活動を活性化するための情報交換に役立ったと考えています。なお、その概要については、来年度に発行する機関誌に掲載させていただきます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K120	団体名	日本国際湿地保全連合
連絡先 (電話/メール)	03-5614-2150/miki_sasaki@wi-japan.org	活動ホームページ (URL)	http://www.japan.wetlands.org
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	干潟の市民調査に基づく生物多様性教育プログラムの構築		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要) 自然環境調査の担い手不足の解消には、一般に市民参加型調査の導入が効果的です。しかし、干潟生物は分類が難しく、同定精度向上が慢性的な課題でした。私たちは、同定ポイントを的確に示した携行性に優れた図鑑等がないことが問題の主因だと考えました。そこで、まず、実用的なガイドブックを製作し、次に、生物を発見しやすくする「干潟生物の実物大ラミネート図鑑」を考案しました。現在、これらの普及を進めています。</p> <p>・(使途) この度ご寄附頂いた14,458円と、当会の資金を合わせまして、上記の教材を、リクエストのあった市民団体等にご送付することができました。</p> <p>・(効果) 私たちが提供した教材は、盤洲干潟(千葉県)、和歌浦(和歌山県)などで開催される観察会などで使われています。教材を使うことによって、干潟生物や干潟の生態系についての理解を深めることができます。ご関心のある方は、是非ご利用いただければ幸いです。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K121	団体名	日本国際ボランティアセンター
連絡先 (電話/メール)	03-3834-2388/hirano@ngo-jvc.net	活動ホームページ (URL)	http://www.ngo-jvc.net/jp/projects/laos/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	土地・森林保全と持続的農業による生活改善プロジェクト		
寄附額合計	¥19,245		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) ラオスの農村部で暮らす人々は、食料をはじめとした生活物資を豊かな森林、河川などの自然から調達しています。日本国際ボランティアセンターでは、2008年度よりラオスのサワナケート県農村部において村人が将来に渡って持続的に自然資源を活用していけるよう、森林保全、自然資源管理、林産物の植栽といった活動を支援しています。</p> <p>(使途) 新芽は食用になり、育つとカゴなど手工芸品の材料ともなる有用な林産物である籐(とう)の植栽研修を行いました。ご寄附19,245円は全額研修の諸経費の一部(主に燃料費を含む旅費・日当)に使用しました。</p> <p>(対象、成果) 籐の植栽は、これまでも村人によって行われてきましたが、一部しか発芽しない、発芽しても1年近く時間がかかる、といった状況でした。5村で32名が研修で紹介された発芽法を用いた結果、80%以上の種子が2ヶ月程度で発芽しており、今後販売や移植が予定されています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K123	団体名	ネイチャーセンターリセン
連絡先 (電話/メール)	jimukyoku@naturecenter-risen.com	活動ホームページ (URL)	http://www.naturecenter-risen.com/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	カンボジア王国コンボンチャム中学教員養成所の実践的環境教育		
寄附額合計	¥15,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 今カンボジアでは、急速な経済発展とともに大気・土壌汚染、水質汚濁などの環境悪化が始まっています。しかし1970年代ポル・ポト政権時代に教育システムが崩壊し、体験的な環境教育を行う人材がいまいません。そこで、当法人ではカンボジア第3の都市コンボンチャムの中学教員養成所で、実践的な環境教育の指導者を継続的に育成するシステムを構築し、人々が自然と共存する社会を目指しています。</p> <p>(使途) 2015年9月～2016年4月までにご寄附いただいた15,458円は、他の資金と合わせてカンボジアの自然をより良く理解するための自然観察器具、環境測定器具、実験機材などの備品を購入に使用させていただきました。</p> <p>(成果) 教員養成所の理科教官5名と、年間40名～50名の中学校理科教員を養成するため、年2回、各1か月程度の期間を設け、日本人講師による実践的環境教育の研修・モデル授業を実施して教育者を養成しました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K124	団体名	ブリッジ エーシア ジャパン
連絡先 (電話/メール)	03-3372-9777(担当:瀬川) /segawa@baj-npo.org	活動ホームページ (URL)	http://www.baj-npo.org
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	ベトナムにおける実践型環境教育活動		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要)当団体は、2002年よりベトナムにおいて、学校・地域の子どもたちを対象とした環境教育やゴミ分別活動を実施してきました。子どもたちによる環境グループが中心となって、地域の環境改善を図っています。</p> <p>・(使用)ベトナム中部のトゥアティエンフエ省フーロック郡ヴィンミー村の中学校で環境活動クラブを立ち上げ、毎月1～2回、環境問題に関する学習や実践活動を実施しました。生徒たちは教室での資源ゴミの分別活動を昨年度から継続し、また、数種類の紙ゴミを原料とした再生紙作りも行いました。ご寄附いただいた14,458円は、当団体の資金と合わせて、環境教育の活動費や事業管理費等に使用させていただきました。</p> <p>・(効果)本活動により、39名の中学生が環境問題についての理解を深め、自分の生活の中でできることを実践しました。再生紙作りを通して、捨てるのは簡単だけど再生させるのはたいへんであることを理解できました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K125	団体名	水俣フォーラム
連絡先 (電話/メール)	03-3208-3051/mf1997@minamata-f.com	活動ホームページ (URL)	http://www.minamata-f.com/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	水俣病の経験を広く共有するための普及啓発活動		
寄附額合計	¥15,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)水俣病公式確認から60年を迎えた2016年は、5月3・4・5日に東大安田講堂で3日間にわたり特別講演会を開催しました。司会・講師をお願いした15名、また石牟礼道子さんの生中継も催行しました。10月には講演会の開催報告や講演録、ボランティア・来場者の感想などを特集した会報「水俣フォーラムNEWS」を制作・発行しました。</p> <p>(使用)今回のご寄附15,458円は、「水俣フォーラムNEWS」の制作費および発送費の一部に使用させていただきました。</p> <p>(効果)特別講演会には3日間合わせて2349名にご来場いただき、幅広い世代に水俣の経験を伝えるとともに、そこから今につながる問題を考える場を提供することができました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K126	団体名	ミレニアムシティ
連絡先 (電話/メール)	03-3929-4663/info@npo-mc.com	活動ホームページ (URL)	http://npo-mc.com
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	エコビレッジ実践講座		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)ミレニアムシティでは毎月ワークショップを開催して、エコビレッジに係る人材の育成を行っています。くりもとミレニアムシティとあさひミレニアムシティでは、自給自足やエコビレッジづくりの実践のためのワークショップをより具体的に展開しました。また、吉祥寺ミレニアムシティでは体験農園を行いながら、季節ごとにワークショップを開催して一般への普及に努めました。</p> <p>(使途)ワークショップのためのPR用チラシの印刷費、説明資料印刷費として約2,000円、ワークショップで使用する材料費・消耗品費として約25,000円の出費がありました。いただいたご寄附14,458円は、印刷費や材料費の一部として全額使用させていただきました。</p> <p>(効果)多くの新しい参加者においていただくことができ、エコビレッジの理念を広げることができました。さらにワークショップを発展させ、ミレニアムシティ大学として拡大しつつあります。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K127	団体名	野生生物保全論研究会
連絡先 (電話/メール)	suzukikirie@jwcs.org	活動ホームページ (URL)	http://www.jwcs.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	野生生物の保全教育に関する活動		
寄附額合計	¥17,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体は、毎年野生生物の保全にかかわる様々な話題をテーマとしてセミナーを開催しています。今回は2016年6月11日に、「野生イルカの展示目的による捕獲問題をめぐって～Animal Welfareの概念に基づく倫理要綱が求めること～」をテーマに取り上げて、青山(東京)の地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)にて開催しました。</p> <p>(使途)ご寄附いただきました17,458円と、当会の資金を合わせまして、40名の定員が入れる会場を借用することができました。</p> <p>(効果)都内中心部の、JRと私鉄のどちらからもほど近い会場を確保することができました。40人の定員を見込んでいましたが、定員以上の方にお申込みいただくことができました。また、このセミナーの成果は、当会の会報の記事としてとりあげ、会員の方にも知ってもらおうこととなりました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K128	団体名	あそあそ自然学校
連絡先 (電話/メール)	info@asoaso.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.asoaso.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	子どもエコクッキングの実施		
寄附額合計	¥17,158		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(使途) 過年度は、富山県におけるその時々での社会的ニーズも勘案し、食育プログラム「子どもエコクッキング」事業を2回行った。 実施ホームページ 1: http://www.asoaso.jp/archive/bank-h25/h251214/h251214.html 2: http://www.asoaso.jp/archive/bank-h26/h260301/h260301.html 今回は、寄附額が事業実施に不足ということもあり、繰越金としている。 繰越金(17,158円)は、子どもを対象とした当初の予定を想定しつつ、その実施時点での社会的ニーズも勘案しながら、事業を実施していきたい。 【繰越金使途予定】 過年度に実施したものと同様の食育プログラム「子どもエコクッキング」事業 実施時期 平成29年春 自己資金なども併せて実施</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K129	団体名	石川県緑化推進委員会
連絡先 (電話/メール)	076-240-7075/syoki@isikawagreen.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.isikawagreen.or.jp
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	森林環境教育推進事業		
寄附額合計	¥32,594		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当法人では、次世代を担う児童・生徒を対象に、森林環境教育の推進に努めていますが、資金面の制約から、活動を計画的、継続的に進めることが容易ではありませんでした。</p> <p>(使途) この度ご寄附頂いた32,594円は、前回の繰越金148,965円と合わせて、公募により、県内の小学校1校に対する森林環境教育活動(78名参加)の助成に50,324円を使わせて頂き、残額は、平成28年度以降に、引き続き、森林ボランティア団体等と連携して森林環境教育を行う予定の小・中学校に対する助成に使わせて頂きます。</p> <p>(効果) ご寄附を元にした活動支援制度により、対象の学校では、森林環境教育活動に必要な教材費等の自己負担が軽減され、企画・運営を含めて取組全体が上手く運べるようになりました。今報告に係る実施校は少ない結果となりましたが、ご寄附の繰越金をベースに、次年度も活動支援制度を存続できます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K130	団体名	エコプランふくい
連絡先 (電話/メール)	asari@ecoplanf.com	活動ホームページ (URL)	http://ecoplanf.com
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	幼児といっしょに、四季を感じる自然体験		
寄附額合計	¥16,258		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) ・当団体では8年前から幼稚園と共同で自然体験の保育活動を実施し、四季の自然との触れ合いを通じた自然環境教育を実施しています。活動を広め、幼児の自然体験教育の普及をめざします。</p> <p>(使途) ・年4回、幼稚園児対象の自然体験活動を計画し、5・8・11・1月に実施した活動の経費に活用させていただきました。16,258円の寄附をいただき、全額を経費合計286,160円の一部として使用。(講師謝金、バスレンタル代、消耗品費等)</p> <p>(効果) ・自然体験活動では幼稚園年長・年中児童のべ60名が参加し、自然体験活動を継続して浸透させていくことが出来ました。森の中で多様な自然に出会い、自ら考え、試し、工夫する力を育てています。同じ森で継続して活動することで四季の自然の変化を知り、五感を働かせて自然の動きを感じ、遊びを通して誰かと共に生きる力を身につけています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K131	団体名	環境ふくい推進協議会
連絡先 (電話/メール)	0776-20-0301/kankyoku@pref.fukui.lg.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.kankyoku-fukui.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	環境についての普及啓発事業		
寄附額合計	¥15,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当協議会では、展示や体験を通して、県民に福井県の環境を守り育てることの大切さを考えてもらう機会を提供するため、企業・団体の皆様の協力を得て、ふるさと環境フェアを、平成21年度から開催しています。</p> <p>(使途) この度ご寄附いただいた15,458円は、「未来へつなげるふくいの環(わ) 木から学ぶ～こどもたちのために今できること～」をテーマとしたふるさと環境フェアの開催経費の一部に充てさせていただきました。</p> <p>(効果) ふるさと環境フェアでは県民約1万人が来場しました。今後も環境教育等の推進のため、様々な取組みを行っていきます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K132	団体名	e-plus生涯学習研究所
連絡先 (電話/メール)	058-245-6442	活動ホームページ (URL)	http://e-plus.jpn.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	おサイフと環境にやさしい省エネ講座 みんなではじめよう省エネ！！「一人の百歩より百人の一歩」		
寄附額合計	¥35,258		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>各務原市ハイウェイオアシス河川環境楽園水辺共生体験館にて「エネルギー・環境について楽しく学んでみませんか！」をテーマに『科学工作教室』が開催した。連休2日間のワークショップの1つ「UVビーズ(紫外線感応ビーズ)のストラップづくり」には2日間で102組の親子が参加した。「LED電球は紫外線と赤外線をあまり出さないので省エネルギー」をテーマに簡単な電球実験と説明をした。その後きれいなビーズと組み合わせたオリジナルのストラップを作った。日光に当てるとUVビーズの色が変わるのを見て子ども達は大喜び、紫外線とLEDについて面白く学んだ。また、12月5日には岐阜県立希望ヶ丘特別支援学校で温暖化の講座で「CO2の森林吸収」を説明後、森林を知る工作クリスマスリースづくりを6人の生徒と行った。35,258 円の寄附のおかげで連休のストラップ220人分とリースの材料費を賄え多くの方に喜んでもらった。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K133	団体名	ホールアース研究所
連絡先 (電話/メール)	0544-66-0790	活動ホームページ (URL)	http://wens.gr.jp
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	富士山南麓 自然・文化体験学習		
寄附額合計	¥15,358		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>【概要】 当団体では、1982年の創設以来、大人から子どもまで多数の方に自然体験を通じた環境教育活動を行ってきました。拠点である富士山麓の自然を活かした体験プログラムは、日常生活での自然の見方や人と自然の関わり方を見直すきっかけを提供しています。</p> <p>【使途】 地元富士宮市立大宮小学校5年生(31名)が行う、自然教室の一部で富士山南麓の巨木の森を歩き、地域に素晴らしい自然が残されていることを体験していただきました。今回の寄附金15,358円を使用し、当団体の自己負担と合わせ、学校側の負担なしで実施させていただきました。</p> <p>【効果】 子どもたちにとって富士山は身近な存在ですが、その麓の巨木の森でじっくり時間を過ごすことは、貴重な機会となりました。富士山の森の中に息づく野生動物や植物の営みについて、体験的に学び、肌で感じたことはとても印象に残ったようです。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K135	団体名	NPO エコバンク Japan
連絡先 (電話/メール)	0586-82-2212/eco-bank@goo.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.ne.jp/asahi/ecobank/honbu/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	緑のカーテン 指導マニュアル&市民への啓発		
寄附額合計	¥17,258		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)平成21年度に始まった「広げよう緑のカーテン」事業の対象は、26年度より子どもエコクラブ全国事務局のご協力を得ることにより、一宮市内の幼稚園・保育園・小中学校から全国へと広がっています。失敗なく緑のカーテンを育てられるようHPでマニュアルや映像で育て方を紹介し、併せて楽しみ方も公開しています。</p> <p>(使用)子どもエコクラブ全国事務局を通じて当事業参加を呼びかけ、事務局開催イベント時に希望者に種を配布しました。ご寄附は、今年度の種の購入と付帯費用に5,503円を使わせていただき、残額11,755円は現在手配中の29年度種購入と付帯費用の一部に充当させていただきます。</p> <p>(成果)28年度の参加は申込による67の子どもエコクラブ(37都府県)とイベント時配布による100家族で、活動報告を提出して頂くことで、「楽しみながら環境学習する」という子どもエコクラブ活動の活性化に貢献していると考えます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K136	団体名	心豊かにARD(あるど)の会
連絡先 (電話/メール)	michiyopoco@yahoo.co.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.ard-jp.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	わくわくきずなっ子事業		
寄附額合計	¥14,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>愛知県尾張旭市のシンボルロードの清掃と維摩池花壇の花苗植えの参加者に独自のポイントを提供し、ポイントを使用して、体験型『わくわくきずなっ子教室』に参加できるシステムで、身近な環境行動としてのまち美化活動に積極的に参加する意欲や規範意識の向上を重視するとともに、体験型教室では、参加者同士の交流も図っています。</p> <p>(使用)『わくわくきずなっ子』を年2回。ものづくり運営費や維摩池花壇の肥料購入にご寄附の14,958円を充て実施いたしました。</p> <p>(効果)ものづくり教室の内容は開催ごとに人気のあるものを取り入れるように工夫していますが、まち美化に参加するという点に重点を置き、参加者の環境意識とボランティア意識を高めるようにしています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K139	団体名	社農学会
連絡先 (電話/メール)	075-212-2973/shasou@ams.odn.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.shasou.org/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	健全な社農の育成のための実習を含めた人材育成		
寄附額合計	¥14,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>11月17日(火)・18日(水)の2日間にわたり、社農管理の基礎知識を学ぶ社農インストラクター養成セミナーを開催し、越木岩神社(西宮市)と枚岡神社(東大阪市)で、社農の意味と都市における役割や、現在の社農の林相から環境の変遷が追求できるかについて講義を聞きました。さらに講義ではそもそも森林とは何かや、社農の森林構造と種組成についても学びました。特に、越木岩神社社農は隣接地でのマンション建設による乾燥化などが憂慮されており、社農保存の厳しい現状を実感いたしました。</p> <p>また実習では越木岩神社では樹木観察調査を、枚岡神社社農で植生等を調査しました。当日は関西周辺から10人の受講者を迎え、社農と里山との違いなどについても熱心に学び、それぞれの地域での社農管理について、知識と経験を積みました。</p> <p>環境寄附については、この折りの講師謝金に充てました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K140	団体名	かたの環境フェスタ市民会議
連絡先 (電話/メール)	katanokankyoi-ivent@mbe.nifty.com	活動ホームページ (URL)	http://katano-kankyo.com/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	環境フェスタin交野		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>かたの環境フェスタ市民会議では、今回で11回目を迎える「環境フェスタin交野2016」開催で、昨年よりも約800人もの多くの方に参加いただく事が出来ました。その要因は、参加者の意識の向上はもちろん、展示や企画の充実やPRと、続けている実績のおかげだと思います。最近では長い景気低迷の影響で寄附の減少も本イベントの課題となっていますが、この省エネ住宅ポイントの継続寄附のおかげで節約や工夫をしながら今回も開催する事が出来ました。今回の寄附金14,458円の内5,000円を新しい企画「みんなで焼こう森の年輪焼き」の一部に、5,000円を会場設営の費用に残りをチラシ代の一部に使用いたしました。森の年輪焼きでは、全戸配布チラシをみて多くの方に参加いただきました。又、年々高齢化が進む中、会場設営費の増額に対し省エネ住宅ポイントの寄附も開催のための成果として感謝しています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K141	団体名	近畿環境市民活動相互支援センター
連絡先 (電話/メール)	06-6881-1133/jimukyoku@econetkinki.org	活動ホームページ (URL)	http://econetkinki.org
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	琵琶湖・淀川流域自然環境再生事業		
寄附額合計	¥15,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>①概要: 当団体では、平成24年度に環境活動団体情報やイベント情報の発信により、環境活動を活性化するためHPを立ち上げました。定期的なメンテナンスをしながら、環境啓発のための情報提供・広報支援をひきつぎ行っています。</p> <p>用途: 団体情報発信HPメンテナンスに必要な費用の一部として、今回の寄附金15,958円の全てを使わせていただきました。</p> <p>効果: ホームページ閲覧数が、前年比約17%アップし情報発信力がさらに向上しました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K142	団体名	まちづくり国際交流センター
連絡先 (電話/メール)	niec@nara-c.com	活動ホームページ (URL)	http://nara-c.com
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	国際貢献、国際文化交流、環境保護を含む住みやすいまちづくり		
寄附額合計	¥17,558		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>●環境寄附の使い途 橿原市では、エコフェスタという環境保護啓蒙のイベントを毎年実施しています。今年は10月22日(土)に実施され、当センターではフィリピンの講師を招き、同国の環境活動状況を紹介しました。頂戴しましたご寄附は、講師への謝金(3,000円)、準備を含む人件費(6,800円)、プロジェクターリース代(5,000円)、資料作成費(3,000円)等に充当し、全額使用させていただきました。</p> <p>●使用対象及び成果 今年度はフィリピンの講師による同国の環境問題の現状を紹介しました。フィリピンではまだ日本ほど、環境問題に対する取り組みが進んでおらず、ゴミの管理や汚染の問題が日常化している現状を写真やパネルで紹介しました。来場者(一般市民)はフィリピンの現状を見て、環境問題への取組の大切さを更に深めて頂くことになりました。今後とも更に住みやすい環境とまちづくりに励んで参ります。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K143	団体名	循環生活研究所
連絡先 (電話/メール)	092-405-5217	活動ホームページ (URL)	https://www.facebook.com/jsk.fukuoka/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	「小さな循環でいい暮らし」をするための人材養成と支援		
寄附額合計	¥18,658		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>ベランダで気軽に生ごみをたい肥化するダンボールコンポストの指導者(アドバイザー)育成を2年間で30名、それぞれ全国で講座を開催し市民や学校教育現場で、約35,000人に指導、生ごみ525トン減量。CO2183, 75トン/CO2削減することができた。これまで育成したリーダーとの交流会も実施し、情報交流して活動サポートを実施した。こうした地域で気軽に相談できるコンポストのアドバイザーがいることで、市民の継続したごみ減量活動、環境負荷低減を実現することができている。近年では、若い受講生も多く、学校教育との連携も目立つようになってきた。今後に向けた使いやすい新しい教材づくりの検討や、循環野菜ができる仕組みのノウハウ移転を実施していく予定である。18,658円は、受講生の教材費、講師料の一部に充当いたしました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K144	団体名	くまもと温暖化対策センター
連絡先 (電話/メール)	096-356-4840/kuma-ontai@fuga.ocn.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.kuma-ontai.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	省エネアドバイス実施		
寄附額合計	¥16,258		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>環境イベントへ参加し自転車発電体験を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(概要)当団体では各市町村の環境イベントに出向き、自転車発電体験を実施し発電する大変さを通して、電気の大切さを市民の皆様呼びかけを行っています。 ・(使途)今回寄附いただきました16,258円は、平成27年10月4日開催された長洲エコまつりでの自転車発電でつくるわたあめの材料費に使用させていただきました。 ・(効果)ご寄附を経費に充てることにより、より多くの市民への広報活動を行う事ができました。また参加者に体験を通して、省エネを楽しみながら学んでいただきました。 	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K216	団体名	水・環境ネット東北
連絡先 (電話/メール)	090-2979-5755/mizunet@mizunet.org	活動ホームページ (URL)	http://mizunet.org/cms/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	東北の“いい川”づくり交流		
寄附額合計	¥15,457		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) いい川づくりの交流を目的として、2017年1月8日に仙台市内で「広瀬川初歩き」を開催しました。広瀬川の四ツ谷堰から取水した四ツ谷用水の跡を説明を受けながら歩いてたどり、室内で交流会(振り返りと意見交換)を行いました。</p> <p>(使途) ご寄附は、当日資料の印刷費、配布した四ツ谷用水マップ代、振り返りを行った会場費として使わせていただきました。</p> <p>(効果) 川に関心のある市民、約30名の方に参加していただき、広瀬川と四ツ谷用水および藩政時代からの水利用やまちづくりについて学んでいただくことができました。実際に現地を歩くことで、地形を上手く利用した当時の土木技術についても理解することができたと思います。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K217	団体名	アサザ基金
連絡先 (電話/メール)	029-871-7166/asaza@jcom.home.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.asaza.jp
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	アサザプロジェクトの環境教育事業		
寄附額合計	¥14,657		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当基金では、1995年より霞ヶ浦流域の小中学生を対象に生態系やまちづくりに関する環境教育事業を実施しています。平成27年9月～平成28年4月まで、霞ヶ浦流域内の47校において、アサザプロジェクトの環境学習授業を実施しました。御事業からの寄附14,657円は、その訪問授業における移動手段としての車のガソリン代に活用させていただきました。これにより、児童生徒合わせて4,330名にアサザプロジェクトの学習プログラムを提供できました。</p> <p>平成28年1月に牛久市で開催された「カッパ大交流会」では、子供たちが環境学習で学んだことを発表し合い、市長にまちづくりの提案をするなど、大きな成果を上げることができました。</p> <p>未来を担う子供たちが、自分たちの暮らしている地域に目をむけ、自然との係り方を学ぶ貴重な機会を得ることができました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K218	団体名	川に学ぶ体験活動協議会
連絡先 (電話/メール)	rac@rac.gr.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.rac.gr.jp
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	全国一斉1万人・川の流れ体験キャンペーン		
寄附額合計	¥14,457		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要) 全国各地の川の指導者に募集をかけて連携をし、7/1～8/31までの期間に、それぞれ地元組織の趣向を凝らしたプログラムで活動を行う。子ども向けまたは、親子を対象とし、川の自然体験の専門家が主導する。ライフジャケットの着用等安全に関する内容を向けた、川の流れ体験を一斉に実施することで川の恵みや安全な活動を全国にアピールすると同時に、活動に合わせて河川清掃を行い、自らすすんで川をきれいにしたいと言う思いを達成する。</p> <p>・(使徒) 「全国一斉1万人・川の流れ体験キャンペーン」と銘打った期間イベントの広報費用(ホームページの作成、運営、連絡)の一部として14,457円を使わせていただいた。</p> <p>・(効果) 全国で16か所4127名の人たちが川の流れ体験を行い、安全や川に対する知識を得ることができ、川と人の良い関係が出来上がりがつつある。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K220	団体名	神奈川県環境学習リーダー会
連絡先 (電話/メール)	npo.k.leader@gmail.com	活動ホームページ (URL)	http://npo-k-leader.net/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	将来を託す子どもたちと市民の環境学習事業		
寄附額合計	¥16,457		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要)当会は自然環境保全や地球温暖化対策に貢献することを目的としています。様々な環境保全活動に取り組み、活動で得た体験や知識を地域の子どもたちや市民の皆さんに伝えることで、持続可能な社会の実現を目指しています。</p> <p>・(使途)平成27年9月から平成28年4月までにご寄附いただいた16,457円は、バスキュルの実験に使用するビニール袋、ストロー、粘着テープ、および電池の実験に使用する金属板、レモン、備長炭等の購入に全額を使わせていただきました。</p> <p>・(効果)購入した材料は平成29年1月に相模原青少年学習センターで開催した子どもサイエンスフェスティバル「君は自分で自分を持ち上げられるか」、および平成29年2月に神奈川県立総合教育センターで開催した子どもサイエンスフェスティバル「身近なもので電池を作ろう」の工作、実験の材料として使用し約250名の小学校児童に科学実験を体験する機会を提供できました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K222	団体名	かみえちご山里ファン倶楽部
連絡先 (電話/メール)	kamiechigo@nifty.com	活動ホームページ (URL)	http://kamiechigo.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	～地産即食～ 農山村地域の「食」をテーマに、人と人、産と食をつなぐ体験事業		
寄附額合計	¥14,957		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体では13年前から、新潟県上越市中ノ俣地区の棚田をフィールドに米作りを学ぶ「棚田学校」を通じた食育と環境教育のプログラムを実施しています。日ごろ口にするお米づくりの苦労やそれらをとりまく自然環境、里山の伝統技術、文化に触れ、理解を深め、年間を通して学んでもらいます。</p> <p>(使途)4月～2月までの年8回実施する「棚田学校」の運営費として、全額使わせていただきました。ご寄附を経費の一部(消耗品購入、資料印刷代等)</p> <p>(効果)昨年は10組(約40名)の参加があり、毎年少しずつですがリピーターが増えています(近くは上越市内から、遠くは関東から通う参加者もいる)。来年度も引き続きの開催を計画しています。ご寄附を頂いた皆様にも是非ご参加頂ければ幸いです。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K224	団体名	ラブ・ネイチャーズ
連絡先 (電話/メール)	love.natures@tokai.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://love-natures.sakura.ne.jp
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	自然環境の啓発活動と自然保護		
寄附額合計	¥25,457		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人では、絶滅危惧種の保護、および自然環境の啓発活動を通じてストップ温暖化に貢献する目的で、一般市民、小中学校の生徒などを対象に出前講座を年間110回程度、参加者は5,000人ほどを実施しています。</p> <p>(使途)絶滅危惧種「シラタマホシクサ」の保護のために、浜松市北区細江町にある「銅鑼公園」の湿地に自生しているホシクサを16年間にわたって保護を行っています。湿地の保全のための作業道具として鎌、鍬、ノコギリの購入に25,457円を充当いたしました。</p> <p>(効果)住民の関心も高まり、植物を大切にすることを育むことができ、生物の多様性に貢献する事が出来ました。一過性でなく今後も寄附を利用して継続した活動としたいと急願しています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K227	団体名	黒潮実感センター
連絡先 (電話/メール)	0880-62-8022/info@kuroshio.asia	活動ホームページ (URL)	http://www.orquesta.org/kuroshio/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	体験実感学習(海と山とのつながり)、海の中の森づくり		
寄附額合計	¥18,057		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>黒潮実感センターでは、より多くの人に豊かな自然が残る柏島を実感してもらうために持続可能な里海づくりを目指しています。その一環として、環境学習や体験実感学習、子どもや親子を対象としたサマースクールやエコツアーといったプログラムを実施しています。小学生から大学生までの学校単位や、一般の参加者を受け入れ、柏島の豊かな自然を体験していただき、海や海の生き物はもちろん、山と川と海とのつながり等を学ぶことができます。</p> <p>今回のご寄附では、地元小学6年生を対象とした海の中の森づくり(山川海のとつながり学習)の環境学習教材作成の一部として、18,057円を使用させていただきました。ご寄附を経費の一部に充てることにより、より充実したプログラムの運営ができました。心より感謝いたします。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K228	団体名	地球市民の会
連絡先 (電話/メール)	0952-24-3334	活動ホームページ (URL)	http://terrapeople.or.jp/main/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	ミャンマー南シャン州 自然を愛する若手リーダー育成プロジェクト		
寄附額合計	¥15,057		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当会は、ミャンマー連邦共和国シャン州南部で農業を中心とし、湖・森林の環境保全活動や、教育支援、インフラ整備など、総合地域開発を行っています。当会がミャンマーで運営する「青少年育成センター」では、将来の農村リーダー育成を目的とし、優秀ながらも経済的に進学が難しい高校生を対象に、農業実習や環境教育を組み合わせた全寮制のプログラムを行っています。</p> <p>(使途)ご寄附いただいた15,057円を利用して、環境教育ワークショップの資料の印刷代として使用し、高校生たちは環境問題について学ぶことができました。また、セミナー後、センターで植林を行いました。</p> <p>(効果)植林やセミナーを通して自然と親しむ心を育み、木の大切さを知り、環境保護を実践できる若手リーダーが16名育成されました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K235	団体名	あらかわ学会
連絡先 (電話/メール)	info@arakawa-gakkai.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.arakawa-gakkai.jp
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	姉妹河川荒川・ポトマック交流事業		
寄附額合計	¥15,457		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>【概要】あらかわ学会年次大会2016を平成29年2月25日(土) 9:00~17:00、埼玉県鴻巣市吹上学習センターで実施。午前中は、ミニバスツアーを行った。ツアー参加者は19名、午後の年次大会参加者は89名。</p> <p>【使途】寄附15,457円は、吹上学習センターホール借用料2,700円、バス借用料57,120円の一部に充てた。</p> <p>【効果】荒川流域から団体・個人計25件の発表があった。日米桜交流のポトマック川からも発表があり、ポトマック州際委員会(ICPRB)のホームページでも報告してくれることとなった。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K236	団体名	太陽光発電所ネットワーク
連絡先 (電話/メール)	03-5805-3577	活動ホームページ (URL)	http://www.greenenergy.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	みんなでつくろう！市民共同発電所！		
寄附額合計	¥15,457		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>【概要】当団体では2012年より、東日本大震災の被災地である岩手県野田村をはじめ、全国で市民・地域参画型の共同発電所づくりの支援を行っています。</p> <p>【使途】2013年6月に完成した野田村だらすこ市民共同発電所は、単なる発電設備にとどまらない、自然エネルギー産業を担う人材の育成や視察者と地元の人・文化との交流を目指しており、年に2度、同発電所を会場に自然エネルギー学校を開催しています。今回の寄附金15,457円は、プログラムとして新たに実施した鉛バッテリーの再生講座の材料費として活用させていただきました。</p> <p>【効果】同発電所の周辺ではもともと、街灯などに鉛バッテリーを活用した太陽光発電を運用していましたが、バッテリー再生の技術を学ぶことで、バッテリーの購入量&廃棄量を減らし、運用コストやCO2の大幅な削減が可能となります。今後も災害に強い自然エネルギー活用の提案を、被災地より発信していきます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K237	団体名	日本エコツーリズムセンター
連絡先 (電話/メール)	desk@ecotourism-center.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.ecotourism-center.jp
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	獣害被害の抑制と生物多様性回復のための人材育成		
寄附額合計	¥54,457		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体では、中山間地でのシカやイノシシによる獣害対策として、野生動物に向き合い人に伝えることをテーマとした「野生動物インタープリター研修」の開催や、シカ・イノシシの皮活用を促進するためのMATAGIプロジェクトなどを推進してまいりました。</p> <p>野生動物インタープリター研修は朝霧高原で実施、また岐阜県からNPO法人メタセコイヤの仲間たち代表の興善健太氏をゲストに、東京渋谷においてエコツアーカフェを開催。狩猟を取り入れた地域の暮らし方についてうかがいました。</p> <p>(使途)会場費及び講師謝金と旅費の一部として活用しました。遠方から講師を招聘するのに助かります。</p> <p>(効果)野生動物インタープリター研修では4人の講師、事務局2名で対応し充実したプログラムとなりました。参加者も13名と堅調です。エコツアーカフェは30名を超える参加があり、通例よりも多くの参加がありました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K238	団体名	日本環境協会
連絡先 (電話/メール)	03-5643-6251/ohnishi-jea@japan.email.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.j-ecoclub.jp/
対象分野	環境教育・人材育成		
事業・ プロジェクト名	「こどもエコクラブ」環境活動支援		
寄附額合計	¥14,490		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)弊協会が実施する子どもの環境教育を支援する事業「こどもエコクラブ」では毎年、一年間の活動をまとめた壁新聞を各クラブから募集しており、平成27年度は全国から244枚の応募がありました。これら全ての壁新聞について、環境カウンセラー等の環境に関する専門家の先生(全部で14名)から、講評と更によりよいものにしていくためのアドバイスをいただきました。また、各クラブの日々の活動をウェブサイトにて報告する「活動レポート」に対しても、専門家からの評価と励ましのメッセージをもらっています。</p> <p>(使途)アドバイスやメッセージを執筆していただいた専門家14名の先生方に、謝金として合計244,000円をお支払いしましたが、ご寄附いただいた14,490円をその一部に充てさせていただきました。</p> <p>(効果)この活動を通じ、専門家の先生方と各クラブとの間にコミュニケーションが生まれ、クラブの活動の発展や継続への意欲の向上につながっています。私達の活動は、ホームページ(http://www.j-ecoclub.jp/)に掲載していますのでぜひご覧ください。</p>	